

～33年の歴史に幕を下ろします!～

「高校生ウィーク2026」ご取材のお願い

高校生^{※1}のための展覧会無料招待企画として1993年にはじまった「高校生ウィーク」。展覧会と連動したワークショップや部活動など、さまざまなプログラムが行われる「カフェ」をギャラリー内に設置し、その運営も若い世代が担ってきました。現在は対象を多世代にひらき、多様な人や価値観に出会う機会を提供します。下記プログラムをはじめ、期間中ギャラリーワークショップ室内に出現する「カフェ」で、ワークショップや読書、裁縫などさまざまなプログラムをどなたでも楽しめます。長く愛され、多くの人に関わってきた「高校生ウィーク」は、今年で33年の活動に区切りをつけることになりました。 ※1:高校生および同年代を含む

見納めとなる「高校生ウィーク」のプログラムやワークショップ等をぜひご紹介・ご取材お願い申し上げます。

高校生ウィーク2026 期間:3月7日(土)～29日(日)

カフェ とうてん、

ギャラリーの中にある自由に過ごせる無料カフェ。高校生に限らずどなたでもご利用いただけます。展覧会関連書籍をはじめ、アートやデザインの本、絵本、その他考えの種になる本が並ぶ「推薦図書館」、工作や裁縫の素材があり、自由に工作が楽しめる「造形実験室@カフェ」など、毎日楽しめるコーナーが設置されています。

カフェ開場時間:火～金13:00～18:00、土日祝11:00～18:00

カフェ会場:現代美術ギャラリー内ワークショップ室

入場料:高校生以下無料(一般の方は展覧会入場券が必要です)



会場風景

おすすめの 取材日時

カフェスタッフ ガイダンス

日時:3月6日(金) 17:00～18:30(予定)

高校生ウィークの会場にカフェスタッフ希望者が集まり、スタッフ同士の自己紹介や概要・スケジュールなどを共有します。本プログラムの概要を把握していただく機会としてもご利用いただけます。

ほかにもプログラムが盛りだくさんです。取材も随時受付ております。詳しくはWEBサイトをご覧ください。



【お問合せ】 ※取材ご希望の方は鳥居までご連絡ください。

- 企画について:森山純子、中川佳洋(水戸芸術館現代美術センター教育プログラムコーディネーター)
- 広報・写真貸出について:鳥居加織 email: cacpr@arttowermito.or.jp
- 水戸芸術館現代美術センター:Tel.029-227-8120 Fax.029-227-8130